

## 災害復興と歴史資料

令和元年は、館山市民にとって忘れられない年となりました。9月9日未明に千葉県に上陸し、甚大な被害をもたらした台風15号です。市内各地で猛烈な風による家屋の倒壊・雨漏りが起こり、長期間にわたる停電を含め、市民生活に大きな影響を与えました。

令和元年は、館山市民にとって忘れられない年となりました。9月9日未明に千葉県に上陸し、甚大な被害をもたらした台風15号です。市内各地で猛烈な風による家屋の倒壊・雨漏りが起こり、長期間にわたる停電を含め、市民生活に大きな影響を与えました。



寄贈された被災資料

令和元年は、館山市民にとって忘れられない年となりました。9月9日未明に千葉県に上陸し、甚大な被害をもたらした台風15号です。市内各地で猛烈な風による家屋の倒壊・雨漏りが起こり、長期間にわたる停電を含め、市民生活に大きな影響を与えました。

令和元年は、館山市民にとって忘れられない年となりました。9月9日未明に千葉県に上陸し、甚大な被害をもたらした台風15号です。市内各地で猛烈な風による家屋の倒壊・雨漏りが起こり、長期間にわたる停電を含め、市民生活に大きな影響を与えました。

●館山駅開業100周年記念展  
「鉄道がまちに  
やってきた」

7月6日(土)～11月24日(日)

現在、館山市内にはJR内房線が通り、3つの駅があります。内房線の歴史は、大正元年(1912)に蘇我・木更津間が木更津線として開通したことに始まります。その後、延伸工事が進められ、市内で最も古くからある那古船形駅は大正7年に開業しました。翌8年には安房北条駅(現館山駅)が開業し、木更津線は北条線と改称します。同10年には九重駅が開業しました。

昭和4年(1929)に房総線の勝浦・鴨川間が開通して循環鉄道になると、房総を鉄道でめぐる観光コースを紹介するガイドブックが発行されます。東京からの汽船の旅と比べ、房総半島各地を巡ることができるのが鉄道の利点であり、館山にも多くの観光客が訪れました。

鉄道開通前、現市域の中心は官庁や病院、銀行、商店が建ち並ぶ北条南町周辺でした。また、鏡ヶ浦(館山湾)の汽船場のまわりにも、観光客向けの旅館や、東京へ物資を送る会社が集まっていました。鉄道が開通すると、駅のまわりに商店が増え、安房北条駅周辺が賑わいの中心となっていました。

大正12年の関東大震災により安房北条駅は倒壊しましたが、すぐに再建されます。終戦後、昭和21年に安房北条駅は館山駅と改称、平成11年(1999)には現在の駅舎が完成しました。

館山駅開業100周年を記念した今回の展示では、かつての車両や駅周辺の写真を見て「懐かしい」という感想が数多く聞かれました。また、JR館山駅のご協力により、昭和48年に当時の天皇・皇后両陛下が若潮国体で館山を訪問された際のお召列車で使用された「菊の御紋のヘッドマーク」を期間限定で展示しました。会期中には駅市民ギャラリーでも写真のミニ展示を行いました。



震災前の安房北条駅

●市制施行80周年記念展  
「館山の  
昭和と平成」

7月6日(土)～2月28日(金)

昭和14年(1939)10月の館山北条町議会は荒れていました。館山北条町・那古町・船形町を合併して館山市とする討議が行われ、市制施行賛成が議決されたのですが、「市制施行に異議はないが、北条の名が永久に抹殺されることを遺憾とする」と発言した議員が議決前に退場していました。

昨年で、それから80年という節目を迎えました。人によっては傘寿です。「傘」という漢字は、傘布とそれを支える中棒や親骨・受骨を表すと言います。お互いが支え合わなければ傘は成立しない。館山市も市民の支え合いで成長してきました。

この展覧会は、戦前・戦中・戦後の激動期をたくましく生き抜いてきた先人の勇氣と知恵に感謝し、昭和と平成の時代とともに成長した館山市を振り返る。そこに80年の重みを感じたい。そして、新たな時代「令和」で、確かな一歩を市民の皆様と共に踏み出したい。をコンセプトに、博物館で収蔵する多彩な資料により、市制施行から現在までの市の歩みを当時の世相とともに振り返ってみました。

「1. 戦中・戦後・館山市の誕生と大館山市の成立」「2. 高度経済成長からバブルの時代・生活基盤の整備と観光都市開発」「3. 平成の30年・市街地の拡大と多様化の時代」という、三つの時代それぞれの館山市の市民生活を、市役所の仕事を通して紹介したものです。



「館山の昭和と平成」展示の様子

なお、令和元年房総半島台風による災害発生のため、博物館職員も被災者対応にあたったことから、今年度後半の展示計画を変更し、本展の会期を年度末まで延長しました。しかし、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため臨時休館となったことから、2月末で終了しました。

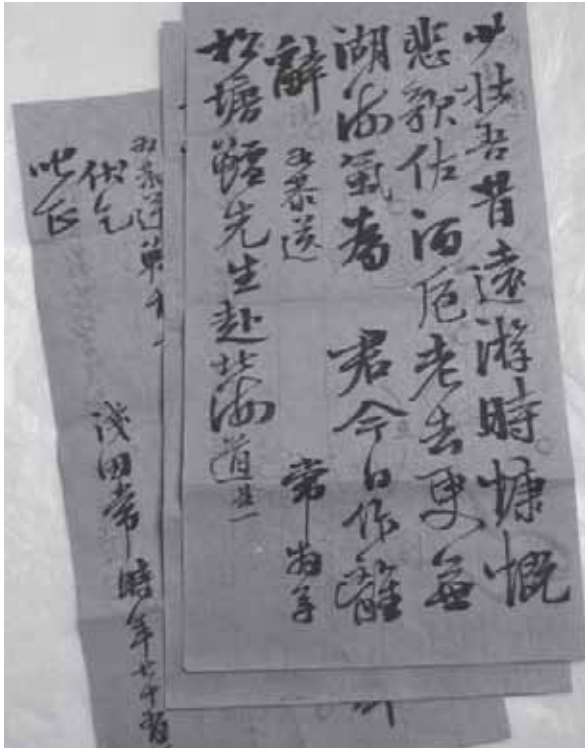


# 安房の漢詩人と「浅田飴」

鮎松塘すずまつとうという漢詩人を知っていますか。文政6年(1823)に谷向村(南房総市三芳地区)に生まれ、江戸の詩人・梁川星巖やながわせいがんに入門しました。慶応元年(1865)には江戸で漢詩のサークル「七曲吟社」を開き、幕末から明治にかけて活躍した人物です。

写真の手紙は、明治23年(1890)に浅田常(宗伯)という人物が松塘に漢詩の添削を依頼したもので、「松塘先生赴北海道」とあることから、松塘が北海道滞在中に送られたものと分かります。桃色に花鳥の描かれた美しい便箋で、受け取った松塘による添削が朱筆で書き込まれています。

では、この浅田宗伯という人物は誰でしょうか。宗伯は信濃(長野県)出身の漢方医で、慶応2年(1866)に幕府の奥医師となり、明治維新後は東宮侍医を務めました。ちなみに、のど飴として有名な「浅田飴」は、漢方の大家であった浅田宗伯の処方を受け、明治20年(1887)から製



浅田常(宗伯)が松塘に漢詩の添削を依頼した手紙

造・販売されたものです。宗伯の年齢は松塘よりも8歳上、しかも医師として高い地位にありましたが、手紙では松塘に「伏乞叱正(伏して叱正を乞う)」と記しており、漢詩の師として尊敬していたことが分かります。

松塘には多くの門人が全国におり、明治18年(1885)に出版した詩集には、七曲吟社のメンバーとして120人の詩が掲載されています。また、直接的な師弟関係に無くとも、宗伯のように詩作のアドバイスを頼む人々は多くいたことでしょう。安房出身の漢詩人と「浅田飴」、意外なところにつながっていました。

## ピックアップ八犬伝

### 東映「里見八犬伝」五部作

写真は、昭和29年(1954)に上映された東映時代劇の作品で、「里見八犬伝」五部作の内三部作分の内容を紹介したパンフレットです。GHQによって制約されていたチャンバラ映画が昭和26年に自由化し、続々と時代劇が制作されていた頃です。

犬塚信乃を演じた主演の東千代之介も、犬飼現八役の中村錦之助もこの年が映画デビューでした。第三部以降に雛衣役で登場する中村玉緒は、林玉緒の名で前年にデビューしたばかり。悪女の船虫役を演じたのは赤木春恵でした。

第一部の「妖刀村雨丸」から「芳流閣の竜虎」「怪猫乱舞」「血盟八剣士」「暁の勝鬨」の完結篇まで、6月1日から一週間ごとに公開されていきましたが、館山市が戦後の大合併をしたのがこの年の5月。ひと月後の上映でした。

博物館がある城山公園の南麓にあった古墓が、20年後のNHK人形劇ブーム以降「八剣士の墓」と呼ばれるようになり、第四部で使われた「八剣士」という言葉が何やら影響を与えているようにも思えます。





博物館のできごと(ダイジェスト) 令和元年4月～2年2月

◆平成31(令和元)年4月  
14日 歴史体験教室「甲冑を着よう」  
開催(第2・第4日曜日)

24日 民俗展示室、五月飾り展示  
26日 ミニ展示「渋沢栄一と館山」  
コーナー設置

27日 新収蔵資料展「あたらしい資料  
のご紹介」開催(～6月23日)

◆5月  
17日 「ウィークリー千葉県」(チバテ  
レビ)取材

◆6月  
4日 博物館所蔵の「万祝」型紙を活  
用し、千葉大学デザイン文化計  
画研究室が製作した商品販売  
開始

6日 横浜市歴史博物館へ北賢哲書  
状貸出

◆7月  
15日 歴史教室「古文書を読んでみよ  
う」開催(3クラス各8回)

6日 館山駅開業100周年記念展「鉄道  
がまちにやってきた」(～11月24  
日)・市政施行80周年記念展「館  
山の昭和と平成」(～2月28日)  
開催

22日 韓国国立民俗博物館と日本の  
国立歴史民俗博物館の主催に  
よる国際企画展示に展示する  
ため漁具等を貸出  
30日 「おはよう首都圏」(NHK)取  
材。地曳網漁絵馬を紹介

◆8月  
6日 図書館との共同企画「なつやす  
み宿題大作戦」博物館編開催  
(図書館編は7月30日)

15日 舞台「里見八犬伝」のPR番組  
取材(日本テレビ)  
24日 歴史教室「活弁八犬伝」開催(全  
2回)23名参加



「活弁八犬伝」の様子

27日 城西国際大学水田美術館へ八

寄贈資料名	寄贈者(敬称略)
前山組天神講掛軸 十二天様掛軸	館山市 川名 桂
白土(安房本山白土株式会社製)	館山市 佐久間 邦彦
聯 書画 三つ組盃 盃台 他	館山市 渡邊 正直
ハコメガネ 日本軍軍票	館山市 佐々木 理
古文書 柱時計 旅館看板 他	館山市 小林 真一
演劇「八犬伝NEXT」パンフレット 他	札幌市 松本 昇
石井祐輔氏収集古文書・典籍	館山市 石井 俊道
房総めぐりのしおり	東久留米市 牛米 努
安房震災写真帖	我孫子市 木村 京子
白田亜浪俳画 獅子吼観定名号幅 他	館山市 大野 廣平
太田家文書 他	館山市 安西 美恵子
館山駅駅名標	館山市 山崎 良一
三峯山護符板木 他	南房総市 早川 正司
仏壇 古文書 典籍 他	厚木市 渡辺 誠司
小塚大師初大師記念乗車券 他	館山市 山杉 博子
カラトバシ ショイコ マンガ	館山市 武田 一郎
上皿式台秤 熊手 他	葛飾区 吉田 恵
航海灯 縄ない機	鴨川市 金高 恵一
絵はがき(全国)	館山市 前田 ひろ子
刀(越前國下坂貞次) 脇差(忠吉二代目)	館山市 真田 孝子
差込便器 尿瓶 盃 古文書 他	館山市 加藤 晃
新八犬伝LD	館山市 山口 浩一
やわたんまち神輿写真	館山市 福永 芳子
ワカメ採り写真	館山市 白熊 勝美
八犬伝上演女流名家舞踏大会パンフレット	館山市 大古 幸枝
マイワイ(掻巻仕立)、火縄銃(明治15年製)	館山市 佐藤 伸夫
古文書 書画典籍 石翁作印石 他	品川区 上野 正巳

◆9月  
29日 大伝錦絵等貸出  
博物館実習3名(～9月4日)

◆10月  
18日 千葉県立現代産業科学館へ海  
女着衣・水眼鏡等貸出  
10日 台風15号により本館・館山城臨  
時休館(～30日)

◆11月  
12日 台風19号により本館・館山城臨  
時休館(～13日)

◆12月  
5日 JSPS科研費「鎌倉期におけ  
る金銅仏鑄造法の実証研究」  
チームへ那古寺銅造千手観音  
像レプリカ貸出  
5日 市立第三中学校3名が職場体  
験(～7日)

◆令和2年1月  
14日 館山小学校2名が職場体験  
1日 指定管理者制度開始(館山城、  
本館・渚の博物館受付、他)  
23日 博物館大掃除  
民俗展示室、正月飾り展示

◆2月  
1日 館山城正月臨時開館(～3日)  
20日 京都国立博物館へ那古寺所蔵  
観世音経(寄託資料)を貸出

◆2月  
15日 千葉大学デザイン文化計画研  
究室による「デジ文展」開催  
27日 博物館協議会  
29日 新型コロナウイルス感染拡大  
防止のため、博物館本館・館山  
城臨時休館(～3月末予定)